

プレスリリース

報道関係各位

2018年2月21日

株式会社ソニー・ミュージックコミュニケーションズ  
ソニーピーシーエル株式会社

国内コンテンツホルダーに対する  
Blu-ray Disc™やDVDなどのディスク量産事業を一元化

株式会社ソニー・ミュージックコミュニケーションズ（以下、SMC）とソニーピーシーエル株式会社（以下、ソニーPCL）は、両社が国内コンテンツホルダーにサービスを提供しているBlu-ray Disc™やDVDなどの映像パッケージソフト量産事業（ディスクプレス事業）について、本年4月1日付でSMCへの事業移管を行なうことで合意しました。

これまで両社は、それぞれが動向や慣習に精通したマーケットにおいて最適なサービスを提供するという観点から、主にSMCは音楽会社系、ソニーPCLは映像会社系のお客様に対する受注窓口として映像パッケージソフト量産事業を展開してまいりました。今回のSMCへの事業移管は、ソニーグループに分散していたディスク製造に関わる受注体制を一元化し、市場動向を踏まえた生産体制を構築・強化するものです。

近年、ネットワーク配信による映像コンテンツ流通が進むなかで、映像パッケージソフトにおいては、コンテンツ制作はもとより、特典グッズや印刷物などの多様なアイテムの制作、そしてディスク製造に至る工程を通じて商品化に最適な制作体制を構築することが求められています。

今回の事業移管により、現在、ソニーPCLが行なっているディスク製造に関わる受注業務をSMCへ移管・集約し、本年4月1日以降、SMCがディスク製造の受注窓口として、副資材管理を含むお客様に対するサポートを行ないます。ソニーPCLは、コンテンツ制作領域において、高品質なUltra HD Blu-ray™、Blu-ray Disc™、DVDのオーサリングはもとより、4K、HDR、広色域などの技術を活かしたコンテンツのニーズに対して、企画・制作に関するソリューションを提供します。なお、ディスク製造については、これまでと同様に株式会社ソニーDADCジャパンが行ないます。

SMC、ソニーPCLそれぞれが持つ専門性と、ソニーグループ各社の総合力を活かし、映像パッケージソフト制作を通じてお客様の作品のクオリティ、商品価値の向上に貢献してまいります。

■株式会社ソニー・ミュージックコミュニケーションズ

本社：〒107-6214 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

資本金：4億8,000万円

代表取締役 古川 愛一郎

■ソニーピーシーエル株式会社

本社：〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-13-17 目黒東急ビル

資本金：4億2,000万円

代表取締役 佐藤 倫明

※Ultra HD Blu-ray™、Blu-ray Disc™は、Blu-ray Disc Associationの商標です。

※その他記載されている名称等は、一般に各社の商標または登録商標です。

---

【お問い合わせ先】

株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント 広報・CSR ルーム

<http://www.sme.co.jp/contact-list/>